

- ・小学校⇒101～166
- ・中学校⇒201～232
- ・幼稚園⇒301

## 光熱水費使用量の取組み結果について

令和6年6月12日

提出

行政番号

153

学校名

篠崎第五小学校

校長名

山田 勇一郎

担当者名

朽木 良美

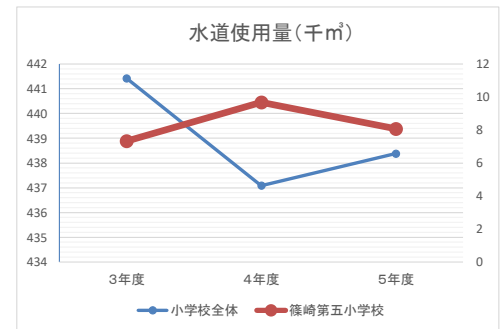
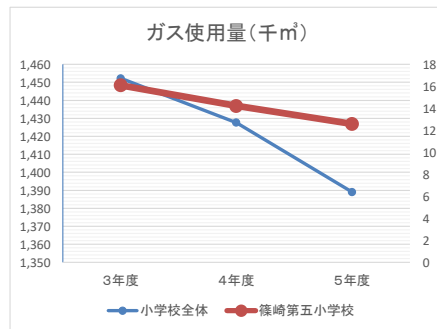
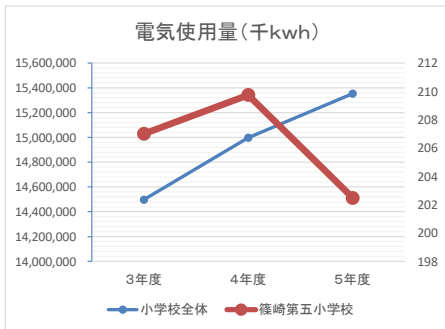
## 1 光熱水使用量比較表

## (1) 小学校全体の使用量について

	使用量				
	3年度	4年度	5年度	目標値	目標達成状況 ※1
電気(kwh)	14,498,079	14,997,426	15,352,950	14,309,604	未達成
ガス(m <sup>3</sup> )	1,452,246	1,427,596	1,389,054	1,423,201	達成
水道(m <sup>3</sup> )	441,420	437,084	438,381	441,420	達成

## (2) 篠崎第五小学校の使用量について

	使用量				
	3年度	4年度	5年度	目標値	目標達成状況 ※1
電気(kwh)	207,005	209,740	202,491	204,314	達成
ガス(m <sup>3</sup> )	16,089	14,209	12,583	15,767	達成
水道(m <sup>3</sup> )	7,329	9,679	8,068	7,329	未達成



## 2 令和5年度の取り組みの振り返り

上記の結果を確認していただき、目標の達成・未達成理由や、削減につながった取り組み内容など詳細にご記入ください。評価は各校(園)の増減だけでなく、全体とも比較してください。

電気	目標を達成できた。 「使用していない教室、トイレ、更衣室、給湯室など、人が常時いない場所ではこまめに消灯することや「蛍光灯を間引きすること」に取り組むなど、小さな努力の積み重ねの結果だと考える。月別の電気使用量を見ると、特に7月と9月の期間が多かった。冷房を使用する時間の長さ、設定温度の低さが原因だと考える。熱中症予防に気を付けながらも冷房による電気消費量を抑えられるように気を付けていく。
-2.2%	
減少	
ガス	目標を達成できた。 令和4年度に引き続き、令和5年度も使用量を削減できたことはよかった。しかし、区小学校全体と比較すると本校の使用量は依然として多い。令和4年度は、電気同様、「夏季期間は、クールビズ、冬季期間はウォームビズを実施する」とし取り組みを進めてきたが、ガス暖房を使用する冬季期間はガスの使用量が大変多くなってしまった。冬季期間のガス使用量を少しでも減らすことができるようにウォームビズをさらに推進していきたい。
-21.8%	
減少	
水道	目標を達成できなかった。 目標を達成することはできなかったが、令和4年度より令和5年度は使用量を削減できたことはよかった。水の出っぱなしを減らすように児童にも呼び掛けた結果ではないかと考える。今後は、目標達成のために、児童への水の出っぱなし等に対する指導の継続やプールでの失水事故を起こさないように学校全体で取り組むことなど、できることに一つ一つ取り組んでいく。
10.1%	
増加	

※2 数字は江戸川区第6次環境行動計画の基準年(令和3年度)との比較となります。